

神奈川県微生物検査情報

<http://www.eiken.pref.kanagawa.jp/>

神奈川県衛生研究所

第244号

平成25年4月25日発行
病原体検出は平成25年2月分

表1 病原体検出状況(保健所等別)ー平成25年2月

	感染症および食中毒に伴う行政検査並びに依頼検査											病原体定点※1				合計			
	平塚保健福祉事務所	鎌倉保健福祉事務所	小田原保健福祉事務所	茅ヶ崎保健福祉事務所	三崎保健福祉事務所	秦野保健福祉事務所	厚木保健福祉事務所	大和保健福祉事務所	足柄上保健福祉事務所	県域外発生関連調査	横須賀市保健所	藤沢市保健所	計	小児科	インフルエンザ		眼科	基幹	その他の医療機関
病原細菌	カンピロバクター・ジェジュニ				2								2						2
	黄色ブドウ球菌												5	5					5
	ウエルシュ菌												1	1					1
	A群溶血レンサ球菌														6				6
	マイコプラズマ・ニューモニエ														1				1
	計				2								6	8	7				15
ウイルス・リケッチア	インフルエンザ [※] AH1pdm09													2	3				5
	インフルエンザ [※] AH3													43	47		12		102
	インフルエンザ [※] B													37	1		1		39
	R S													3					3
	コクサッキー A6													1					1
	エンテロ 71													1					1
	ムンプス													1					1
	風疹		1				1	1						3					3
	単純ヘルペス 1													2					2
	ノロ					1		7			2	6	1	17	11				28
	サボ								9					9	5				14
計		1			1	1	17			2	6	1	29	106	51		13	199	
合計		1		2	1	1	17			2	12	1	37	113	51		13	214	

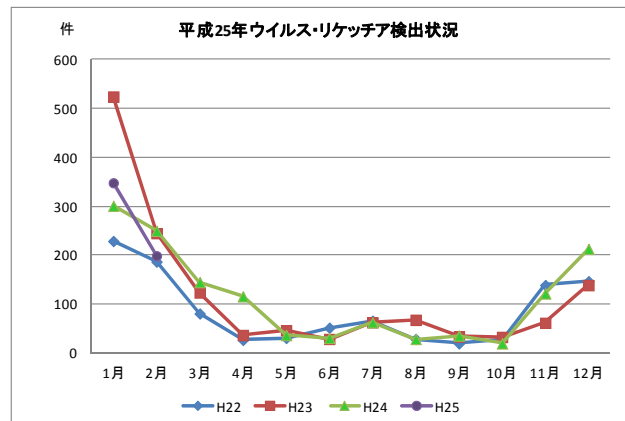
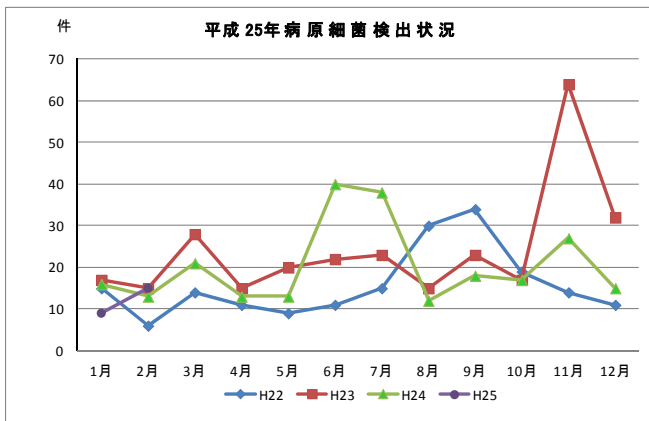
※1：検査検体数および検出数は横須賀市、藤沢市も含めた数を計上した。

海外渡航者数は(内数)として記載。

※2：EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC以外の大腸菌(病原性不明なもの)

<検出状況>

- 2月の病原体検出数は合計214件、細菌は15件、ウイルス・リケッチアは199件であった。



- 感染症および食中毒発生に伴う行政検査等では、細菌が8件、ウイルスが29件検出された。
- 病原体定点等の医療機関からの検査では、小児科定点から細菌が7件、ウイルスが106件、インフルエンザ定点からウイルスが51件、基幹定点からウイルスが13件検出された。
- 保健所管内別の病原体検出状況は表1のとおりである。

表2 病原細菌検出状況(臨床診断別)—平成 25 年 2 月

	感 染 症													食 中	有 症 苦 情	(依 保 菌 頼 者 検 査 検 1 査 ※	合 計	
	コ	細	腸	バ	腸	A	感	マ	百	細	菌	ベ	レ					淋
	ラ	菌	チ	ラ	管	群	染	イ	日	菌	血	ニ	ジ	菌	毒	情	1	計
検 査 検 体 数					2	7	16	4							18	58	2039	2144
カンピロバクター・ジェジュニ																2		2
黄色ブドウ球菌																5		5
ウエルシュ菌																1		1
A群溶血レンサ球菌						6												6
マイコプラズマ・ニューモニエ								1										1
計						6		1								8		15

※1：検査検体数および検出数は横須賀市、藤沢市も含めた数を計上した。

海外渡航者数は(内数)として記載

※2：EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC以外の大腸菌(病原性不明なもの)

- A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎患者 7 検体中 6 検体から A 群溶血レンサ球菌が分離培養によって検出された。血清型は T12 が 3 件、T4 が 2 件および T28 が 1 件であった。
- マイコプラズマ肺炎患者 4 検体中 1 検体から肺炎マイコプラズマ(マイコプラズマ・ニューモニエ)が PCR によって検出された。
- 有症苦情 2 事例中、1 事例は 2 検体からカンピロバクター・ジェジュニが検出された。また 1 事例 5 検体から黄色ブドウ球菌エンテロトキシン A+C 型 1 件、同エンテロトキシン A+D 型 1 件、同 B 型 1 件、同 C 型(コアグラージェⅣ型) 1 件、同 C 型(コアグラージェⅦ型) 1 件、ウエルシュ菌 1 件が検出された。そのうち黄色ブドウ球菌エンテロトキシン A+C 型と同 C 型(コアグラージェⅣ型)は同一検体から検出された。

表3 病原細菌検出状況(月別)—平成25年2月

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成24年累計	1月	2月	平成25年累計
腸管出血性大腸菌(EHEC)		1		2(1)	7		1		2	4(1)		17(2)			
毒素原性大腸菌(ETEC)	1(1)			1	1	1						4(1)			
その他の大腸菌※	1		5	1	1	2			1		3	15	1		1
サルモネラ O4群			1		2	1	1				1	7	1		1
サルモネラ O7群		1				1			1			4	1		1
サルモネラ O8群				1								1			
サルモネラ O9群								4				4			
コレラ菌O1、O139以外						1						1			
腸炎ビブリオ								1				1			
エロモナス キャビエ				1								1			
カンピロバクター・ジェジュニ	3	3	2		6	11	3	4	3	1	2	47		2	2
カンピロバクター・コリ							1					1			
黄色ブドウ球菌	2	7	1			8	1					19		5	5
ウエルシュ菌		1										1		1	1
セレウス菌							1					1			
A群溶血レンサ球菌	5	4	2	1	12	5			3	10	9	53	4	6	10
レンサ球菌 その他						1						1			
百日咳菌			1		1		1	2				5			
肺炎球菌	1											1			
マイコプラズマ・ニューモニエ		3	1	6	9	7	3	7	7	12		57	2	1	3
レジオネラ・ニューモフィラ				1								1			
その他の細菌		1										1			
合計	13(1)	21	13	13(1)	40	38	12	18	17	27(1)	15	243(3)	9	15	24

※その他の大腸菌：EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC以外の大腸菌（病原性不明なもの）

※海外渡航者数は（内数）として記載

表4 ウイルス・リケッチア検出状況(臨床診断名別)—平成25年2月

	ウエストナイル熱	つが虫病	デング熱	日本紅斑熱	急性脳炎	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	感染性胃腸炎	手足口病	風しん	ヘルパンギーナ	麻疹	流行性耳下腺炎	インフルエンザ様	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	その他	(食中毒を含む)	合計
検査検体数						3		31	3		3	7	1	161		1	3	60	273
インフルエンザ AH1pdm09														5					5
インフルエンザ AH3														102					102
インフルエンザ B														39					39
R S						3													3
コクサッキー A6									1										1
エンテロ 71									1										1
ムンプス													1						1
風疹												3							3
単純ヘルペス 1									1		1								2
ノロ								14										14	28
サポ								5										9	14
計						3		19	3		1	3	1	146				23	199

検査検体数および検出数は横須賀市、藤沢市も含めた数を計上した。

- RSウイルス感染症疑い患者3例からRSウイルスが検出された。
- 感染性胃腸炎患者25例中16例から下痢症の原因となるウイルスが検出された。その内訳はノロウイルス11例、サポウイルス5例であった。集団感染性胃腸炎は2事例発生し、4検体中3検体からノロウイルスが検出された。
- 手足口病患者3例中1例からコクサッキーウイルスA6型、1例からエンテロウイルス71型、1例から単純ヘルペスウイルス1型が検出された。
- ヘルパンギーナ患者3例中1例から単純ヘルペスウイルス1型が検出された。
- 麻疹を疑う患者7例からは麻疹ウイルスは検出されなかったが、3例から風疹ウイルスが検出された。
- 流行性耳下腺炎患者1例からムンプスウイルスが検出された。
- 定点医療機関からのインフルエンザ様患者161例中5例からインフルエンザウイルスAH1pdm09、102例から同AH3型、39例から同B型が検出された。
- 食中毒様胃腸炎の発生は10事例(県域6事例、関連調査4事例)で、便60検体について検査を実施したところ、7事例14検体からノロウイルスが、1事例9検体からサポウイルスが検出された。

表5 ウイルス・リケッチア検出状況(月別)—平成 25 年 2 月

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成24年累計	1月	2月	平成25年累計
インフルエンザ AH1pdm09													4	5	9
インフルエンザ AH3	178	22	4			1	1				39	446	239	102	341
インフルエンザ B	45	70	26	5								161	11	39	50
パラインフルエンザ 3							1					1			
R S	1							2				4		3	3
ポリオ 1								1				1			
コクサッキー A2						1	1	3				5			
コクサッキー A4					4	23	7					34			
コクサッキー A5					1	11	5	3				20			
コクサッキー A6								1	6	4	1	12	1	1	2
コクサッキー A9						2	1	1				4			
コクサッキー A16	2				3	8	3	2				21			
コクサッキー B1					1							1			
コクサッキー B2						1						1			
コクサッキー B4							1					1			
エコー 6					1	2			3		1	7			
エコー 7		2							1			3			
エコー 9								1				1			
エンテロ 71								3	3	1		7	2	1	3
エンテロ (型未決定)						1		3				4			
ライノ		1		1	1	1	2	1	1	1		9			
ムンプス								3				3		1	1
風疹						3	3		1	3	3	13	2	3	5
アデノ 1		1						1	1			3			
アデノ 2		1		1	4	1	1		1	2	2	13			
アデノ 3		1			3	3	1	4		1	1	14	2		2
アデノ 4							1	1				2	1		1
アデノ 5				1	1							2			
アデノ 8								1				1			
アデノ(型未決定)		1		1	3				1			6			
単純ヘルペス 1	1									1		2		2	2
水痘・带状疱疹									1			1			
ヒトヘルペス 7									1			1			
ロタ	1	10	5	11	5							33			
ノロ	22	34	80	15	2	4		2		100	163	496	87	28	115
サポ		2		2		1			1	5	3	19		14	14
アストロ			1		2							4			
デング							1	1				2			
オリエンチア ツツガムシ									1	4		5			
合計	250	145	116	37	31	63	29	36	20	122	213	1363	349	199	548

